



子どもたちを守るため 「ながら見守り」をしませんか！

～日常のちょっとした行動であなたも見守り隊～

福島県内で発生した声掛け事案は、被害者の多くが小学生、発生場所のほとんどが路上となっています。発生時間も下校時間にあたる午後1時～5時が最も多く、登下校の子どもたちを見守る多くの『目』が必要です。しかしながら、見守り活動の担い手は高齢化・後継者不足など、減少傾向にあります。

そこで、児童・生徒の登下校時間帯に合わせてのウォーキングや犬の散歩、買い物などを行いながら子どもたちを見守る「ながら見守り」をしてみませんか。

市民総ぐるみで見守り活動に参加することで、子どもたちが安全で安心して登下校することができ、さらに地域内の防犯にも大きな効果が期待されます。

■「ながら見守り」について

1. 目的

決められた人や団体だけが見守りをするのではなく、皆さんが外出などをした際に、登下校中の子どもを気にかけて、見守る、「市民総ぐるみの見守り活動」になります。多くの目で、子どもを見守ることによる犯罪の抑止が目的となっています。

2. 参加資格

特に資格や市への登録は必要ありません。どなたでも活動に参加できます。

3. 活動内容

ウォーキングや犬の散歩、買い物、庭仕事などを行いながら登下校時の子どもを気にかけて、見守りをお願いします。毎日同じ時間に、同じ場所に立って見守る必要はありません。外出などの際に子どもたちを気にかけて、見守っていただく行動が、「ながら見守り」に参加することになります。

4. 活動時間

定めはありませんが、特に児童・生徒の登下校時間帯（午前7時～8時、午後2時～4時）に外出などをしながら、子どもたちの見守りをお願いします。

5. 注意点

不審者を見かけたり、子どもが犯罪に巻き込まれそうな場合には、安全を確認しつつ、大きな声で、周りの方へ助けを求めてください。あわせて110番へ通報し、状況（怪しい車のナンバーや不審者の特徴）を警察に伝えてください。

一人ひとりができる範囲で行動し、
大きな見守り活動の輪を広げましょう！



【お問い合わせ】福島市市民・文化スポーツ部生活課
TEL：024-525-3787（直通）